

令和5年12月 南魚沼市議会定例会
一般質問順位表

質問順位	議席番号	質問者	日程
1	15	中 沢 一 博	11日 (月)
2	10	吉 田 光 利	
3	19	桑 原 圭 美	
4	2	川 辺 き の い	
5	13	佐 藤 剛	
6	14	寺 口 友 彦	
7	8	永 井 拓 三	12日 (火)
8	16	鈴 木 一	
9	3	大 平 剛	
10	5	梅 沢 道 男	
11	18	牧 野 晶	
12	7	中 沢 道 夫	13日 (水)
13	6	田 中 せ つ 子	
14	9	勝 又 貞 夫	
15	4	目 黒 哲 也	
16	17	塩 谷 寿 雄	
17	1	黒 岩 揺 光	
計		17名	

【質問方式】（質問制限時間は、いずれも答弁時間を含め 60 分）

一括質問一括答弁方式： 全質問項目を一括して行い、答弁も一括して行う。
（初回は登壇して行い、質問回数は 3 回まで。）

一問一答方式： 質問及び答弁を一問ずつ行う。（ただし初回の質問は、登壇して最初の質問項目のみをまとめて行う。質問回数に制限なし）

複合型一問一答方式： 一問一答方式において、質問大項目の最初の質問はまとめて行い、以降は一問ずつ行う。（質問回数に制限なし）

質問 順位	質問 内 容
1	<p>1 少子化対策の一層の加速で子育てに安心と希望を</p>
議席	
15	
中 沢 一 博 (複合型一問一答方式)	<p>少子化は日本社会の持続可能性を揺るがす深刻な事態である。出生数の急減は社会や経済に大きな影響を与えかねない。高齢化によって医療や介護、年金といった社会保障の重要性が増す中、担い手の減少は制度の維持を困難にする。また、人口の減少は、国内をはじめ市内経済の規模縮小につながる。若い世代の希望をかなえる支援があれば、少子化を抑えられる可能性がある。まずは、経済的な基盤の安定が必要であり、子育てにかかる経済負担を一層軽減する必要がある。そこで、少子化対策の一層の加速を強く求め、具体的に伺う。</p> <p>(1) 保育料について、第2子・第3子の考え方は。 (2) 学校給食費の多子世帯への負担軽減を求めるが。 (3) 0～2歳児の保育料の第2子無償化に向けた進捗は。 (4) 奨学金制度のさらなる拡充に向けた取組は。</p>
	<p>2 がん対策拡充のための環境整備の推進と取組について</p> <p>日本人の2人に1人がかかるといわれるがんについて、市として総合的・計画的に対策を進める必要がある。そのためには、誰もが受けやすい環境が重要である。医療の進歩により早期に発見すれば治る可能性が高く、検診の受診率向上が欠かせない。そこで伺う。</p> <p>(1) 国の指針に基づく、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんの検診受診率向上に向けた職域を含む取組は。 (2) 子宮頸がん予防ワクチンの接種機会を逃した女性への推進を。 (3) がん患者の外見ケアサポートにウィッグなどの購入費助成を。</p>

質問 順位	質 問 内 容
8	1 JR上越線について市長の考えを再度伺う
議席	
16	公共交通機関である上越線は生活、教育、通勤に直結する部分である。無人駅の増加や冬期間たびたび止まる電車など、改善する方向にならないか。
鈴	(1) 降雪時に運休しないすべはないか。JRに市はどのような交渉をしているのか。
木	(2) 無人駅の安心・安全について伺う。
一	2 国土調査の進捗について
	現状の国土調査のやり方では100年、200年かかっても終わらない。このままでは語り部がいなくなり、特に山間部は難しくなってくる。測量機器や航空測量技術の進歩で考えているより早くできるのではないか。国土調査の予算も非常に少ないが、測量する側のマンパワー不足もあるのか。
(一問一答方式)	

質問 順位	質問 内 容
9	<p style="text-align: center;">医療体制について</p> <p>医師の働き方改革や高齢者の増加は、市の医療体制に大きな影響を与えると考える。そこで、今後の医療体制について市の考えを伺う。</p>
議席	
3	
<p style="text-align: center;">大 平 剛</p> <p style="text-align: center;">（一問一答方式）</p>	

質問 順位	質問 内 容
15	<p>1 今後の下水道事業について</p>
議席	
4	<p>(1) 市の汚水処理はおおむね面整備が完了した。今後は、下水道の管路施設等の老朽化と人口減少を見据えて、老朽化した管路施設の更新は行わずに個別の浄化槽を整備することで、事業費の縮小が図られる。特に中山間地域における浄化槽への切替えを中心に計画を変更する考えはないか伺う。</p>
目 黒 哲 也 (一問一答方式)	
	<p>(2) 市の浄化槽は、市設置型浄化槽、個人設置市管理型浄化槽、個人設置型浄化槽の3種のタイプがある。個人設置の浄化槽は市の管理と個人管理のものがあり、不公平感がある。今後は市管理の浄化槽で設置から10年以上経過しているものについては、個人管理とするように制度改正をする考えはないか伺う。</p> <p>2 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について</p> <p>(1) 令和4年度に地域脱炭素移行・再エネ推進交付金が創設され、令和5年度には地方財政措置として新たに脱炭素化推進事業債が創設された。来年度策定を計画している地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は、交付金の必須条件となっている脱炭素先行地域の選定を視野に入れているのか伺う。</p> <p>(2) 市全体で脱炭素の加速化に取り組んでいるが、公共のモデル事業として、現在、事業を進めている統合学校給食センターへ小型メタンガス発電プラントを導入する考えはないか伺う。</p>

質問 順位	質 問 内 容
16	<p style="text-align: center;">市民福祉の向上について</p> <p>(1) 新たに市内で開業する診療所に補助金制度をつくるべきではないか。</p> <p>(2) 子育て支援の拡充をどう図るか。</p> <p>(3) 地域コミュニティの活用をどう図るか。</p> <p>(4) 市政懇談会ざっくばらんで出された意見の中で、新年度予算に反映できるものはあるか。</p>
議席	
17	
<p style="text-align: center;">塩 谷 寿 雄</p> <p style="text-align: center;">（一問一答方式）</p>	

質問 順位	質問 内 容
17	<p>1 前議長の起訴猶予処分などが市政に与える影響は</p>
議席	
1	
黒 岩 揺 光 (一問一答方式)	<p>前回の市議会議員選挙の投票率は過去最低となった。近年、市や市の関連団体及び関係者の不祥事が後を絶たず、市民の政治離れがさらに加速しないか懸念している。</p> <p>市観光協会が実施した市の補助金事業で不正が過去3年間で2件あった。今年6月には安全性が確保されない水道水を市が一般家庭へ供給した。11月には林市長が議員時代に同じ会派で活動していた塩谷寿雄前議長が公職選挙法違反で検察から起訴猶予処分を受け、犯罪事実が認定された。他の市議会では起訴猶予処分となった議員に対し辞職勧告決議案が出される例があるが、塩谷前議長はいまだに一度も公的な謝罪をしていない。</p> <p>これらが市民の政治離れや市政にどう影響するか、市長の見解を伺う。</p> <p>2 市の幹部職員が逮捕されたが再発防止策はあるか</p> <p>市の幹部職員が不同意わいせつ容疑で逮捕されたが、どんな再発防止策を考えているか。</p> <p>3 他の自治体と比べ市の高齢者福祉は手厚いと思うか</p> <p>市のアンケート調査では高齢者福祉・介護の充実に力を入れてほしいという声が多い。しかし、非課税の高齢者世帯の水道料金福祉減免制度が廃止され、高齢者宅の除雪支援予算額は魚沼市の3割ほどで、魚沼市は玄関前の除雪を支援するのに、南魚沼市はしない。筋力づくり教室の参加者数は激減中で目標人数の半数以下だ。他の自治体と比べ、市の高齢者福祉は手厚いと思うか。</p> <p>4 移住者を呼び込むため市の魅力をPRするキャッチコピーを</p> <p>コロナで地方移住志向が高まり、他の自治体にはない当市の魅力を一言でPRするキャッチコピーが重要と考えるが、市長の見解を伺う。</p>